

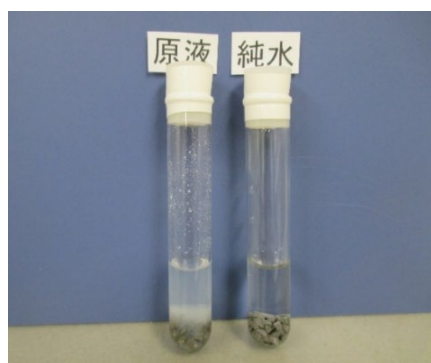


当機構では、国交省やNEXCOなどの工事で使用され、予防保全手法として注目されている表面含浸材の各種性能評価試験を行っています。

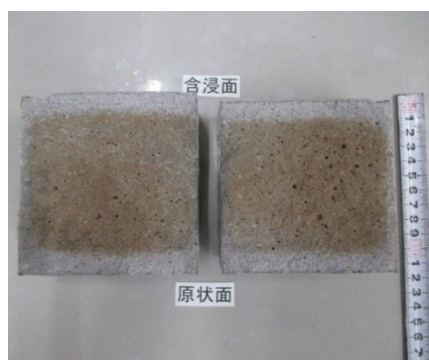
2014年度に法定化された道路橋の定期点検は2023年度で2巡目が完了し、これに伴い、コンクリート構造物の維持管理は、従来の事後保全から予防保全へと移行しつつあります。

本工法は、コンクリート表面に材料を塗布して浸透させることで、中性化や塩害の進行抑制、ひび割れ発生リスクの低減が期待でき、構造物の長寿命化に寄与します。

I. 試験状況写真



反応性確認試験



塩化物イオン浸透試験



透水量試験

II. 試験項目

試験項目	JSCE-K 571	JSCE-K 572
反応性確認試験	—	○
乾燥固形分率試験	—	○
種類判定試験	—	○
外観観察試験	○	○
含浸深さ試験	○	○
透水量試験	○	○
吸水率試験	○	○
透湿度試験	○	—
中性化に対する抵抗性試験	○	○
塩化物イオン浸透に対する抵抗性試験	○	○
スケーリングに対する抵抗性試験	—	○
ひび割れ透水性試験	—	○
加圧透水性試験	—	○

III. 試験の流れ



お問い合わせ先

<https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

<マテリアルテクノ営業部>

中部営業課 〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39 TEL 0568-24-2204 / FAX 0568-24-1630 E-mail chubu-mt-cstm@jqa.jp